

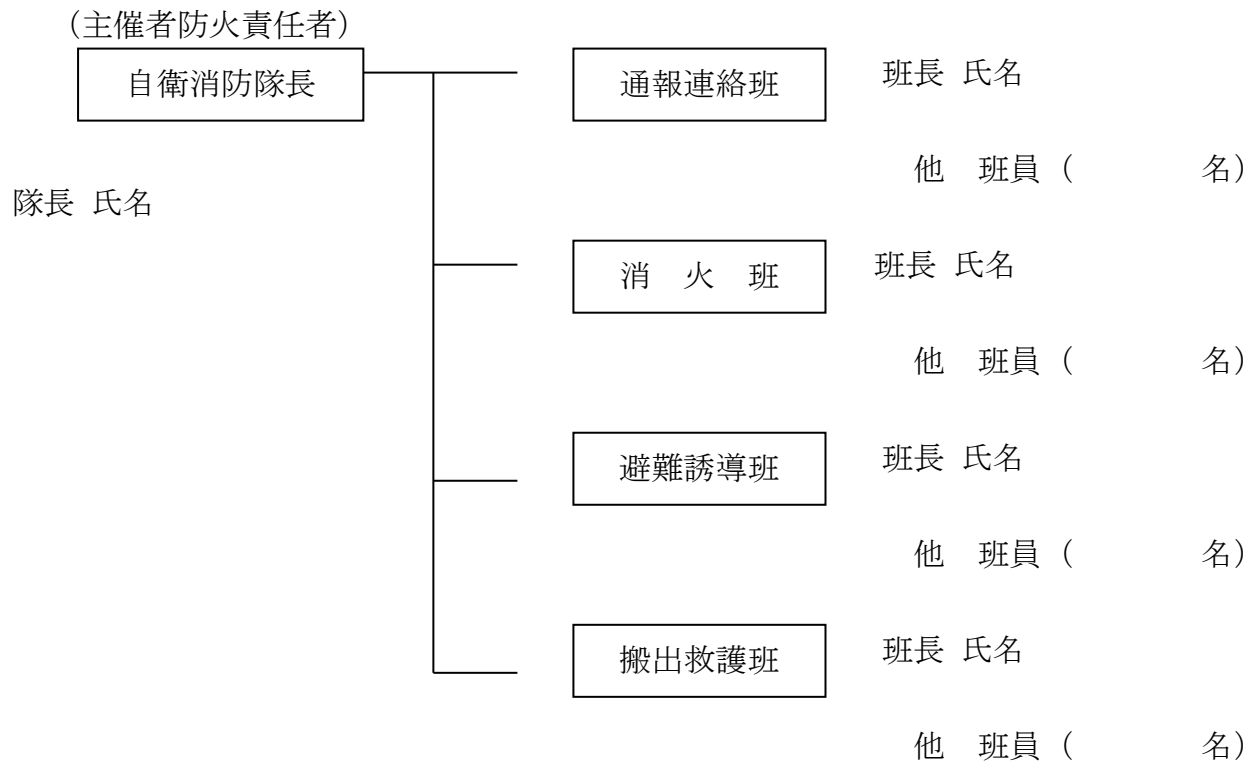
催物開催届

名古屋市中消防署長 様						年 月 日		
住所								
会社名								
代表者名								
電話 ()						-		
火災予防条例第 69 条の規定により、催物の開催を届け出ます。								
開催日時		年 月 日 時 分 ~			年 月 日 時 分			
開催場所	地名地番	名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 デザインセンタービル 3 階						
	名称	デザインホール		本来の用途	集会場			
	位置	デザインセンタービル 3 階	面積	6 7 6 m ²	客席 構造	別紙参照		
種別	講演会・展示会・即売会 ファッションショー・コンサート その他 ()			催物名				
収容人員	名			避難誘導及び消火活動に従事できる人員	名			
消防用設備等 又は特殊消防用 設備等の概要	屋内消火栓設備・スプリンクラー消火設備・連結送水設備 消火器・自火報・非常放送・誘導灯・非常コンセント 他							
防火管理者氏名	営業企画部主幹			映写技術者氏名 免状番号				
その他必要な事項	別紙のとおり							
※ 受 付 欄				※ 経 過 欄				

注 ※印の欄は、記入しないでください。

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とする。

自衛消防隊編成表



緊急時に対応するため、主催者において火災の予防および通報・避難・初期消火を目的とした自衛消防隊を編成してください。

各班の任務は、次のとおりとする。

1. 通報連絡班
 - (1) 大声又は非常ベルをもって皆に出火を知らせる。
 - (2) 119番をもって通報する。
2. 消火班
 - (1) 消火器・水バケツ等で消火する。
 - (2) 消火栓その他の消火設備で消火する。
3. 避難誘導班
 - (1) 安全な通路より避難誘導する。
 - (2) 逃げ遅れた人を安全な場所へ避難させる。
4. 搬出救護班
 - (1) 負傷者及び被救助者の応急救護に当たる。
 - (2) 重要物件等の搬出に当たる。

※上記の各班の他に火災予防指導班を設け、常に場内を巡回し、定められている事項が遵守されているかどうか確認すること。

喫煙所の設置・喫煙
裸火の使用
危険物品の持込み

禁止行為解除に関する申請書

年 月 日

名古屋市中消防署長 様

住 所

氏 名

電 話 () —

喫煙所の設置・喫煙

指定場所における ~~裸火の使用~~ をしたいので、
危険物品の持込み

火災予防条例第28条第1項ただし書の規定による認定を申請します。

防 火 対 象 物	所 在 地	名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 デザインセンタービル 3 階		
	名 称	デザインホール	業 態	集 会 所
認 定 を 申 請 す る 行 為	期 間	年 月 日から		年 月 日まで
	理 由			
	内 容			
行 為 者	住 所			
	職 氏 名			
認定を申請する行為をしようとする場所の状況	別添配置図等のとおり			
消防用設備等の概要	屋内消火栓設備、スプリンクラー消火設備、連結送水設備、消火器、自火報、非常放送、誘導灯、非常コンセント他			
その他必要な事項				
※ 認 定 条 件				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄	

- 注 1 ※印の欄は、記入しないでください。
 2 認定を申請する行為をしようとする場所の詳細図及び当該場所付近の概要図(消防用設備等の配置図を含む。)を添付してください。
 3 「申請書」は催物の主催者、「行為者」は実際に禁止行為を行う責任者、複数場合はその代表者を記入してください。